

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【公開番号】特開2017-57031(P2017-57031A)

【公開日】平成29年3月23日(2017.3.23)

【年通号数】公開・登録公報2017-012

【出願番号】特願2015-181160(P2015-181160)

【国際特許分類】

B 6 5 H 45/18 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 45/18

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月9日(2018.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートが積載される積載部と、
前記積載部に対向して配置され、折り速度で回転する折りローラと、
前記折り速度よりも速い速度である突き速度で移動し、前記積載部に積載されたシートを前記折りローラに向かって突く突き部と、
前記折りローラによって折られるべきシートの枚数が第 1 の枚数である場合における前記折りローラの前記折り速度と前記突き部の前記突き速度との速度差が、前記折りローラによって折られるべきシートの枚数が前記第 1 の枚数よりも多い第 2 の枚数である場合における前記折りローラの前記折り速度と前記突き部の前記突き速度との速度差よりも小さくなるように、前記折りローラと前記突き部とを制御する制御部と、
を有することを特徴とするシート処理装置。

【請求項 2】

前記制御部は、前記折りローラによって折られるべきシートの枚数が多いほど、前記突き部の前記突き速度が増大するように前記突き部を制御する請求項 1 に記載のシート処理装置。

【請求項 3】

前記制御部は、折られるべきシートの枚数に拘わらず、前記折りローラの前記折り速度を一定に制御することを特徴とする請求項 2 に記載のシート処理装置。

【請求項 4】

前記制御部は、折られるべきシートの枚数が多いほど、前記折りローラの前記折り速度が減少するように前記折りローラを制御する請求項 1 に記載のシート処理装置。

【請求項 5】

前記制御部は、折られるべきシートの枚数に拘わらず、前記突き部の前記突き速度を一定に制御することを特徴とする請求項 4 に記載のシート処理装置。

【請求項 6】

前記シート処理装置は、前記シートに筋付けを行う筋付け部を有し、
前記制御部は、前記折りローラによって折られるべきシートに前記筋付けが行われたシートが含まれる場合に、前記折りローラによって折られるべきシートの枚数が前記第 1 の枚数である場合における前記折りローラの前記折り速度と前記突き部の前記突き速度との

速度差が、前記折りローラによって折られるべきシートの枚数が前記第 2 の枚数である場合における前記折りローラの前記折り速度と前記突き部の前記突き速度との速度差よりも小さくなるように、前記折りローラと前記突き部とを制御することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 7】

前記制御部は、前記折りローラによって折られるべきシートに前記筋付けが行われたシートが含まれない場合、前記折りローラによって折られるべきシートの枚数に拘わらず、前記速度差の変更を行わないことを特徴とする請求項 6 に記載のシート処理装置。

【請求項 8】

前記制御部は、前記折りローラによって折られるべきシートに前記筋付けが行われたシートが含まれる場合における前記速度差が、前記折りローラによって折られるべきシートに前記筋付けが行われたシートが含まれない場合における前記速度差よりも小さくなるように前記折りローラと前記突き部とを制御することを特徴とする請求項 6 に記載のシート処理装置。

【請求項 9】

前記折りローラによって折られるべきシートに前記筋付けが行われたシートが含まれる場合、前記折りローラによって前記シートが折られる際、前記筋付けが行われたシートは前記折りローラに接触し、

前記シートに付けられた筋は、前記シートが 2 つ折りされたときに折られたシートの内側へ凸となる筋であることを特徴とする請求項 6 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 10】

前記シート処理装置は、前記筋付けが行われたシートを前記積載部へ搬送する搬送路を有することを特徴とする請求項 6 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 11】

前記制御部は、折られるべきシートの枚数と前記速度差とを関連付けるテーブルが格納された記憶手段を有し、

前記制御部は、前記テーブルを参照することによって前記速度差を設定することを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置。

【請求項 12】

請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置と、

前記シート処理装置によって処理されるべきシートに画像を形成する画像形成手段と、を有することを特徴とする画像形成装置。